

平成29年度第9回沼田市教育委員会会議録

1 期日

平成29年12月20日（水）

2 場所

中央公民館学習相談室

3 出席者

大竹孝夫教育長、保坂充勇委員、星野貴昭委員、飯田富美子委員、平形昇委員

4 沼田市教育委員会会議規則第19条第3号による出席者の職・氏名

高山正教育部長、藤井隆庶務課長、竹之内篤学校教育課長、平井通晃社会教育課長、小池雅典文化財保護課長、川田正樹スポーツ振興課長、鶴淵佳秀庶務課長補佐

5 開会宣言（午後3時30分）

6 日程第1 会期の決定

会期は、12月20日の一日と決定

7 日程第2 会議録署名委員の指名

教育長が保坂充勇委員を指名

8 日程第3 教育長報告

（教育長）

12月議会が18日月曜日に閉会した。3人の議員からの教育委員会関係の一般質問について報告したい。

- ・外国人の子どもたちへの対応について、タブレットの活用や日本語教室、言葉の教室への参加を促していると回答した。
- ・就学援助に係る学用品費等の早めの支給について、3月に支給する予定を経緯を踏まえて説明した。
- ・給付型奨学金の創設について、財政的な面もあるため、今後研究させていただくと回答した。
- ・運動部活動について、本市は教育部活動と位置付け、道徳教育の実践の場としてとらえていると回答した。
- ・部活動の加入、転部、退部について、本市は原則全員加入としており、様

々な状況に応じて指導している旨を説明した。

- ・部活動の休養日について、全県的に週2日の休みを設ける方向となっているため、本市もそれに倣う予定であることを説明した。
- ・部活動のユニホーム代等について、一律の基準を設けることは難しいが、過度な負担とならないように各学校が留意するよう指導したいと回答した。
- ・部活動の車出しについて、一律な制限は難しく、保護者による必要性や担当の仕方等を良く話し合っただけよう各学校に指導したいと回答した。
- ・部活動の実態把握や子どもたちや保護者の悩みを吸い上げる組織設置について、研究をさせていただくと回答した。

また、校長会において、これから年末年始、冬季休業を迎えるが、子どもたちの安全確保と教職員の服務規律の確保について、お願いしたところである。

(教育部長)

なし

(庶務課長)

- ・新沼田市学校給食センター整備事業基本設計業務委託公募型プロポーザルの結果について
- ・1月の主な行事予定について
- ・ドイツ給食の実施及び試食について

(学校教育課長)

- ・県費負担教職員の指導措置について
- ・平成29年度沼田市いじめ防止子ども会議について
- ・平成30年度群馬県公立高等学校入学者選抜日程について

(社会教育課長)

- ・第50回沼田市子ども会上毛かるた大会について
- ・第24回生涯学習フェスティバル・第47回公民館まつりについて
- ・平成29年度優良PTA群馬県教育委員会表彰について
- ・図書館エスコ事業優先交渉事業者の選定について

(文化財保護課長)

- ・平成29年度生方記念文庫第4回企画展について

(スポーツ振興課長)

- ・各種大会結果について
- ・各種大会について
- ・(仮称)利南運動広場整備事業現地視察について

(保坂委員)

図書館のエスコ事業について、これは主にエアコンの関係であったか。

(社会教育課長)

空調設備（エアコン）の更新、照明のLED化及び屋根の改修等の設計、施工、維持管理等の一括の提案ということで募集を行ったものである。

（保坂委員）

図書館エスコ事業の省エネ率10%以上は、今と比べてということか。また、今後の予定はどうなっているのか。

（社会教育課長）

省エネ率については、そのとおりである。今後については、平成30年8月に契約、平成30年度中の工事完了を想定している。

（星野委員）

新沼田市学校給食センター整備事業基本設計業務委託公募型プロポーザルについては、何者の応募があったのか。

（庶務課長）

3者の応募があった。

（星野委員）

3者の所在地はどこか。市内業者はあったのか。

（庶務課長）

公募という形をとったが、3者とも前橋市に事務所を構える会社であった。

（保坂委員）

群馬県公立高等学校入学者選抜日程の中のフレックススクール、連携型について、再度説明願いたい。

（学校教育課長）

フレックススクールについては県内に2校、前橋青陵高校と太田フレックス高校がある。これらは単位制の高校で、昼間部、夜間部、通信制を併せ持ち、生徒自らが科目を選択して時間割を作成し、条件を満たせば3年間で卒業することができる。

連携型選抜学力検査については、連携型中高一貫校ということで利根沼田では尾瀬高校を拠点とした利根中学校・片品中学校が連携型の中高のカリキュラムを組んでいる。利根中学校及び片品中学校の生徒が尾瀬高校への入学を希望した場合、特別な選考枠を設けている。県内では、嬭恋高校、万場高校が連携型の取り組みをしている。

（星野委員）

沼田市子ども会上毛かるた大会、生涯学習フェスティバル・公民館まつりについて、予算はどのくらいか。

（社会教育課長）

沼田市子ども会上毛かるた大会については、青少年育成連絡協議会に開催を委託しており、予算額は沼田かるた大会と合わせて400,000円である。生涯学習フェスティバル・公民館まつりの予算額は756,000円である。

(保坂委員)

沼田中学校武道場非構造部材耐震改修事業の主なる改修箇所はどこなのか。

(庶務課長)

吊り天井対策が主である。

9 閉会宣言 (午後 4 時 2 9 分)